

経済政策 新刊

濱秋純哉著

A5・304頁・定価 2750 円

公共財の供給、税制、社会保障、所得格差と再分配政策などの経済政策を適切に評価する力を養成するテキスト。始めに完全競争市場での需要と供給、余剰の概念といった基礎的な分析手法を解説し、その後読者がこれらを用いて種々の経済政策について考えられるよう導く。政策に関する実証研究も紹介し理論と実証がセットで学べるよう配慮。

ゲーム理論15講 新刊

鈴木伸枝・西村 健著

A5・248頁・定価 2970 円

ゲーム理論が扱う戦略的状況は、学校や職場における身近な人同士の付き合いから、企業間の競争や協調、国家間の紛争や交渉など、様々なところに見出すことができる。本書では、大学生だけでなく高校生や社会人の方も想定し、具体的な数値例をもとにゲーム理論の基本を解説する。基礎編と応用編の2部構成で学びやすさを配慮。2色刷。

トピックスから考える財政学

上村敏之・金田陸幸著

A5・200頁・定価 2530 円

財政学をはじめて学ぶ方のための入門テキスト。興味や関心を持ちやすいトピックから入ってそれぞれの実際を知り、制度を理解し、最後に理論によって全体像を把握するという流れになっている。各省庁が提供している図を活用することで、図を読み解く力、最新の情報を検索する力を養うことができる。

経済統計への招待

肥後雅博著

A5・392頁・定価 3190 円

経済統計を活用する読者に向けて、現実経済を分析するために必要となる各種統計の基本情報を解説。経済統計の作成方法の理解と、適切な統計データを選ぶためのデータ・リテラシーの修得を主眼に、各統計のもつ特性や留意点について詳説。統計情報の活用方法について実践的なアドバイスも紹介した。

簿記論15講 新刊

田口聡志・廣瀬喜貴・澤井康毅・木村太一・澤田雄介著

A5・312頁・定価 2530 円

生き活きとした解説により簿記を知的に愉しく学べる入門テキスト。10年、20年先にも色褪せない『簿記の考え方』『複式簿記の力』を考えることを基本コンセプトに、「なぜそうなるのか」「ほかにどんな考え方があるのか」を問い、応用力の養成を目指す。総論・体系性を学習する第1部と個別具体的な経済事象を捉える第2部で構成。

論点で学ぶ IFRS 会計基準 新刊

山田辰己・あずさ監査法人著

A5・480頁・定価 4070 円

この分野の第一人者と第一線で実務に携わる監査法人の手による基本テキストとして好評を博した『論点で学ぶ国際財務報告基準 (IFRS)』の改訂版。IFRS 第18号「財務諸表における表示及び開示」の新設に伴う改訂に加え、内容をより分かりやすくするため、すべての記述を見直した。IFRS 会計基準のコアとなる考え方を理解するための必携書。

